

平成30年度関本小学校グランドデザイン

【 基本理念 】
豊かな人間性とたくましく生きる力の育成

《 教育目標 》
○ かしこい子ども
○ やさしい子ども
○ たくましい子ども

～「のびのび わくわく ひびき合う
関本の教育」をめざして～

特色ある教育活動

- ◇学習指導要領の趣旨
- ◇県の施策
「生きる力」の育成
- ◇市の重点施策
「未来(21世紀)を担う人づくりのまち」
「教育振興推進プログラム」
- ・「確かな学力」の確立
- ・「豊かな心」「健やかな体」の育成
- ・教職員の資質向上
- ・組織運営体制の確立
- ・「幼保小連携」「小中連携」の推進
- ・特別なニーズに対応した教育の推進
- ・人権教育開発事業の成果を継承

- 学校教育への願い・実態—
- ◇地域→地域にある学校への期待
地域文化の核
 - ◇保護者→学力向上への願い、心の育成と安全で楽しい学校への期待
 - ◇児童→基礎・基本の定着と学ぶ力の育成
ひと・もの・こととのかかわりのなかで学び、たくましい体と優しい心の育成(分かってほしい、友だちと楽しく生活したい)

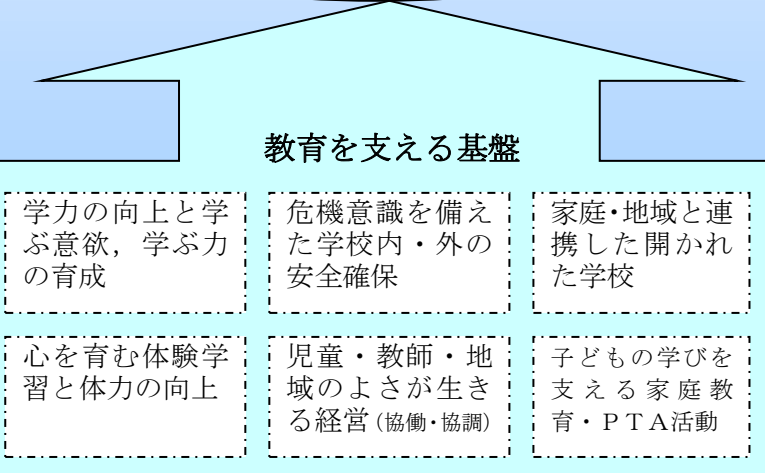
- ◎学力の向上と学ぶ力の育成
- ◇児童の実態把握と少人数のよさを生かした指導(学力調査)
 - ◇定着確認シート等を活用した学力の確実な定着
 - ◇学習意欲を高め、自ら学ぶ能力を育成する授業
 - ◇学習の基盤となる「言語能力」を高める授業(読む力、考えを伝える力、話し合いの充実)
 - ◇情報リテラシーを育む図書館教育(読書環境)
 - ◇学習環境の工夫(掲示など)
 - ◇幼・中との連携を生かした学習活動
 - ◇教師個々の専門性を生かし、指導力を高める共同研究の推進(授業スタンダード)
 - ◇各種コンクール等

- ◎心の教育の充実とたくましい子どもの育成
- ◇豊かな人間関係を醸成するたてわり班活動
 - ◇道徳教育と関連した規範意識・行動力、実践力の育成(「田村っ子のルール10」)
 - ◇めあてをもって取り組む体力づくり
 - ◇交流教育と児童理解を生かした支援(学年で全校で)
 - ◇対外行事(体育的各大会、英語プロ、幼小中交流)への協働した取り組み
 - ◇人権教育開発事業の成果を継続して実践
 - ◇健康教育と防災教育

- ◎家庭・地域との連携と学校安全の確保
- ◇家庭と連携した家庭学習・読書活動の充実(家庭学習スタンダード)
 - ◇地域・関係機関と連携した危機管理と安全確保
 - ◇学校の教育活動とPTA活動との連動
 - ◇常葉地域学校支援地域本部と連携した教育活動
 - ◇学校評議員
 - ◇地区青少年健全育成と連携
 - ◇放課後子ども教室(めだか)
 - ◇こども110番の家

- ◎地域のよさを生かした学習活動の展開
- ◇地域のよさを生かした、特色ある体験活動
 - ・地域の「ひと、もの、こと」とのかかわりを重視した活動(連合運動会、消防団と消防クラブ)
 - ・「総合的な学習の時間」を中核とした学年の特色を生かした活動(米づくり体験)
 - ・発表の場を生かした表現活動、交流活動の工夫
 - ・給食の時間等での望ましい食習慣の確立
 - ◇豊かな体験活動
 - ・そり、スキー体験
 - ・森林環境学習
 - ◇学校図書館の活用
 - ・学習と関わらせた図書の計画的な活用
 - ・読書活動の推進(読み聞かせボランティア)
 - ・家庭への啓発、学習習慣の形成(家庭学習スタンダード)
 - ・学校図書館環境の整備
 - ・学校司書

- ◎二学期制を生かした学校運営
- ◇二学期制のよさを生かした年間の教育活動
 - ・PDCAサイクルによる学校運営
 - ・子どもと向き合う時間
- ◎学校評価
- ・自己評価、外部評価を生かした教育課程・グランドデザインの作成
 - ・積極的な情報公開



- ◎地域に信頼される学校づくり
- ◇学校事故防止
 - ・保護者、地域との連携した安全確保の体制
 - ・安全教育の充実
 - ◇不祥事防止
 - ・服務倫理委員会の定期的な開催と機能の充実
 - ◇教職員の資質向上
 - ・「和」による協働組織
 - ・人事評価システムと連動した教育目標具現と資質の向上
 - ・共に高め合う教職員共同研究集団